

実施状況一覧表

具体事業一覧

No.	基本目標	基本施策	施策	事業名	施策内容	重点的に取り組んだ事業	事業及び取組の実施状況（2年間）	評価	事業及び取組の課題（2年間）	担当課
1	1 市民一人ひとりの理解と交流を育む意識づくり	(1) 広報・啓発活動	① 広報・啓発活動	1 市民に対する啓発活動の推進	障がいのある人が誤解や偏見等により社会的不利を受けることがないように市民に障がい特性に関する啓発活動を推進し、「小金井市障害者差別解消条例（障害のある人もない人も共に学び共に生きる社会を目指す小金井市条例（仮）」の周知を促します。 また、障がいのある人に対する理解促進のため、今後も障害者週間のさらなる充実を図り、出前講座などを活用した民に対する学習の場を提供するとともに、障がいのある人との交流の場の提供を促進します。					自立生活支援課
2	1 市民一人ひとりの理解と交流を育む意識づくり	(1) 広報・啓発活動	① 広報・啓発活動	2 市職員の障がいのある人に対する理解促進	市の全ての職員が、障がいがある人の特性や合理的配慮の必要性について理解を深めることができるよう職員課等と連携をとりながら、引き続き管理職を含めた職員研修を実施していきます。 また、新入職員向けに、自立生活支援課職員から、研修時に説明を行い、理解促進を図っています。					職員課 自立生活支援課
3	1 市民一人ひとりの理解と交流を育む意識づくり	(1) 広報・啓発活動	① 広報・啓発活動	3 福祉・人権教育の充実	小中学校では、教科や道徳の時間、総合的な学習の時間の中で、手話・点字・車いすなどに関わる福祉体験学習等を行い、障がいに対する理解教育を実施します。児童・生徒の発達段階に応じ、人権の意義・内容や重要性について理解を深めることができるように努めるとともに、人権教育推進委員会、道徳教育推進委員会を活用していきます。 また、市民を対象とした専門家等による講演会等を開催し、精神分野を含めた障がい特性や障がい福祉の制度、ノーマライゼーション等の社会福祉について学ぶ機会を増やします。					指導室 自立生活支援課
4	1 市民一人ひとりの理解と交流を育む意識づくり	(1) 広報・啓発活動	① 広報・啓発活動	4 障害者週間行事の開催	障害者週間をさらに広く周知していくため、市報や掲示板および情報機器等を活用し、また、市民の理解と関心を深めるためにも、内容（講演・催し・作品展等）の見直し等を図り、障がいのある人の社会参加への意欲が高まるよう努めます。					自立生活支援課
5	1 市民一人ひとりの理解と交流を育む意識づくり	(1) 広報・啓発活動	② 支えあいのネットワーク	1 関係機関・団体のネットワーク化	小金井市地域自立支援協議会を中心として、今後も障がいのある人の支援に当たっては、福祉・保健・医療・就労・教育等の関係機関、障がい者団体、ボランティア・NPO団体等が緊密に連携できるように努めます。 また、困難事例対応やネットワークづくりにも対応を図っていきます。					自立生活支援課
6										
⋮										
					以下入力中					